

## 3月4日：売られすぎの株を中心に買いが入るも指数は下落

水曜日のベトナム株は世界経済減速への懸念の中で外国人の売りが続いたが、大きく売られた株への買いが市場の下落を和らげることとなった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.14%安の889.37ポイントで取引を終えた。取引時間中の高値は889.85ポイントであった。

ベトナム株は直近2営業日で0.95%上昇していた。

出来高は2億3840万株で売買代金にして3.8兆ドンほどであった。

相対取引では1億9540万株、2.65兆ドンが取り引きされた。

米国株が下落したように、ベトナム市場でも外国人投資家は売り越しを続けたため、市場に売り圧力をもたらしていたとVNダイレクト証券は語った。

市場の支持材料になると期待されていたFRBの利下げによって火曜日の夜の米国マーケットは下落して終えるという展開になっていた。

その他の中央銀行も利下げに動き、コロナウイルスの経済への影響を相殺しようと試みている。

外国人投資家はホーチミン取引所で3580億ドンの売り越し、17営業日連続の売り越しで総額は3.15兆ドンに達している。

国内の市場心理は安定している。投資家は海外市場のボラティリティの高い動きになれており、チャンスがあればベトナム株を買いたいという投資家が多くいると同社は語った。

VN指数は0.87%安の880ポイント付近まで下落することがあったが、短期的な支持線であるこのラインでは投資家を押し目買いに向かわせた。

ホーチミン取引所では188銘柄が上昇し166銘柄が下落、58銘柄は変わらずで取引を終えた。

VN30指数は変わらずで、中小型指数は0.6%高だった。

大型株で上昇したのは FLC ファロス建設 (ROS)、サコムバンク (STB)、SSI 証券 (SSI)、HD バンク (HDB)、ベトジェット航空 (VJC) などであった。

ベトナム株は世界の株式市場の不安定さと外国人の売り越しによって不透明な動きになっている。

しかし、ベトナムの投資家は落ち着いており、様々なセクターに資金が広がっていることがそれを証明していると語った。

ベトナム株は上昇し 880-900 ポイントで推移するとサイゴンハノイ証券は予想した。

投資家は常に VN 指数が 880 ポイント付近に近づくと押し目買いに動くことを覚えておくべきだと同社は語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.29% 高の 114.02 ポイントで取引を終えた。

同指数は直近 5 営業日で 6.95% ほどの上昇を記録している。

出来高は 9150 万株で売買代金にして 1.03 兆ドンほどであった。



## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。